

### 目的

- 2019年6月15日、16日に日本が議長国を務めるG20持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合が開催され、海洋プラスチックごみ問題が取り上げられる見込み。
- このような機運を捉え、国内外の幅広い関係者に参画していただき、日本を中心に海洋プラスチックごみ対策における企業・団体の優れた取組や学術研究の成果などを、一般公開のもとで紹介し、問題の解決に向けた我が国の取組を国内外に発信する。

### 日時・場所

日時：6月17日（月）14:30～  
 会場：笹川平和財団国際会議場  
 住所：港区虎ノ門1-15-16



### 構成

- 開会
- G20持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合の報告
- 海洋ごみによる危機
  - 国際機関（OECD）からの報告
  - 海ごみの研究者から海ごみに関する最新の科学的知見、動向について報告
    - 磯辺 篤彦（九州大学教授）
    - エレヌ・ファウストマン（ワシントン大学教授）
    - アレク・シュトゥーフエン＝オブライエン（WMU笹川世界海洋研究所）
- 日本の挑戦
  - 官民が連携した新たな取組の紹介。
    - 海と日本プロジェクト「CHANGE FOR THE BLUE」の紹介
    - 「プラスチック・スマート」キャンペーン及びフォーラムの紹介
  - 海ごみゼロウィーク結果報告
- 海ごみゼロアワード表彰式
- 閉会



※イメージ



### 対象

- 各国大使館等関係者
- 国際機関
- 企業・業界団体
- NPO・NGO等
- 政府、地方自治体関係者
- メディア
- その他

